

平成30年度 卒業年次生に対する学修成果達成度調査報告書

平成31年3月20日

別府大学短期大学部

短大企画運営会議

卒業年次生に対する学修成果達成度調査の実施について

大学企画運営会議

短大企画運営会議

本学では平成30年に3ポリシーの見直しを実施しPDCAサイクルのシステムを確立した。このPDCAサイクルにおいて、学修成果の評価指標の一つとして学生自身による学修達成度評価を掲げており、すでに「ポートフォリオ学修支援システム」において半期毎に学生による履修科目毎の自己評価が実施・蓄積され学生指導・教育改善に活用されているところである。今回、本学の教育・研究環境のさらなる向上を目的として、この科目毎の学修達成度の自己評価を総括するための在学期間全体を通した学修成果の達成度調査を実施する。

実施方法

調査対象

別府大学・別府大学短期大学部 卒年次生

調査期間

2019年1月15日～3月20日

調査内容

別紙

調査方法

moodleのアンケート機能により実施

webで一定期間実施し、未回答者は試験期間や卒論発表等で個別指導する。さらに成績発表、卒業式での回答を強く指導することで回答率95%以上をめざす)

別府大学短期大学部 卒業時アンケート内容

この調査は卒業される予定の学生の皆さんに大学での学修を振り返ってもらうことで、本学が定めた学位授与の方針（Diploma Policy：DP）の達成度を皆さん自身に評価してもらうものです。入学時からの自身の成長や、これからの社会生活で求められる能力を思い浮かべて回答してください。また、学生生活の様々な活動を振り返り、後輩や教職員への意見・感想もあわせて記入してください。

調査結果は本学の教育・研究の改善のために活用されます。

DPについて

1. 思考力、判断力、表現力などは身につきましたか。
2. 建学の精神をこれからの社会生活で実践しようと思いますか。
3. 独立した主体的な人間として判断や行動をとることができますか。
4. 人間の探究についての教養は身につきましたか。
5. 自然の摂理についての教養は身につきましたか。
6. 社会の文化についての教養は身につきましたか。
7. 情報リテラシーは身につきましたか。
8. 外国語リテラシーは身につきましたか。
9. 運動や健康維持・増進についての基本的なリテラシーは身につきましたか。
10. あなたが学んだ専門分野の知識や技術を生かして、社会でどのような役割を担うことが期待されているかを理解していますか。
11. 専門分野の知識や技術は身につきましたか。
12. 論理的に考え分析する能力は身につきましたか。
13. 常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。
14. 組織での活動においてリーダーシップを発揮する力は身につきましたか。
15. 他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。
16. 自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。)
17. 場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。
18. 国内的・国際的な動向や問題に幅広い関心をもつ力は身につきましたか。
19. 図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。

学生生活全体の振り返りと大学・後輩への意見

1. 在学中に力を入れて取り組んだことを挙げて下さい（複数選択可）
2. 成長できた、と思う経験を教えてください（自由記述）
3. 卒業後の進路は希望に沿ったものですか。
4. 大学で学んだことが進路において役立つと感じていますか。
5. 大学に期待すること（自由記述）
6. 後輩へのメッセージ（自由記述）

卒業年次生に対する学修成果達成度調査 回答状況概要

回答率 95% (270/285) (3/20現在)

食物栄養科	100% (42/42)
初等教育科	93% (211/226)
専攻科福祉専攻	100% (6/6)
専攻科初等教育専攻	100% (11/11)

卒業年次生に対する学修成果達成度調査結果の分析

各質問において、「かなり身についた」（5点）～「ほとんど身につかなかった」（1点）としたときの回答全体の平均点および回答分布から卒業年次生の学修成果達成度を確認した。各質問はDPと対応しており、調査結果をDP達成度の観点から分析した。

ディプロマ・ポリシー

1. 教養（人間性の形成に資する幅広い知識、技能）

DP1(1)の評価

質問1「思考力、判断力、表現力などは身につきましたか。」 平均4.24

質問2「建学の精神をこれからの社会生活で実践しようと思いますか。」 平均4.18

質問3「独立した主体的な人間として判断や行動をとることができますか。」 平均4.19

と極めて高い自己評価結果が得られた。上位評価である「かなり身についた」「ある程度身についた」と回答する学生が全体の90%を超えていることから、DP1（1）「短期大学の教育に必要な知識・技能と思考力・判断力・表現力などの基礎的な素養を身につけ、建学の精神及び教育目的・教育目標等を理解している。」の達成状況は良好であると判断できる。

DP1(2)の評価

質問4「人間の探究についての教養は身につきましたか。」 平均4.18

質問5「自然の摂理についての教養は身につきましたか。」 平均4.06

質問6「社会の文化についての教養は身につきましたか。」 平均4.00

自然の摂理や社会の文化についての教養については、相対的に低い評価となっているが、全体的に高い評価となっている。上位評価数は全体の82%と高いことから、DP1(2)「人間の探究や自然の摂理、社会の文化などの基礎的教養を身につけている。」の達成状況は良好であると判断できる。

DP1(3)の評価

質問7「情報リテラシーは身につきましたか。」 平均3.92

質問8「外国語リテラシーは身につきましたか。」 平均3.35

情報リテラシーと外国語リテラシーはどちらも平均4を下回った。情報リテラシーは上位評価数が全体の76%であり、多くの学生が教養としての定着を実感していると判断できる。外国語リテラシーについては、下位評価者（「あまり身につかなかった」「ほとんど身につかなかった」）の割合が16%程度とやや多いことが低い平均点の原因である。外国語に苦手意識を感じている学生に対しては個別の学習支援や習熟度別クラスなどで改善を検討する必要がある。情報リテラシー及び外国語リテラシーを総じれば上位評価数は全体の60%であることから、DP1(3)「情報処理や外国語などの基本的なリテラシーを身につけている。」の達成状況は良好であると判断できる。

DP1(4)の評価

質問9「運動や健康維持・増進についての基本的なリテラシーは身につきましたか。」

平均4.08

健康に関するリテラシーについては上位評価者割合が83%と高いことから、DP1（4）「運動と健康維持・増進などの活動を実践する基本的な技能を身につけている。」の達成状況は良好であると判断できる。

ディプロマ・ポリシー

2. 専門力（専門に関する基本的な知識・技能）

DP2の評価

質問10「あなたが学んだ専門分野の知識や技術を生かして、社会でどのような役割を担うことが期待されているかを理解していますか。」 平均4.34

質問11「専門分野の知識や技術は身につきましたか。」 平均4.30

専門教育については極めて高い評価結果である。上位評価者数の割合は96%とほとんどの学生が専門的知識・技能に自信を持っていることが分かる。また、下位評価者割合が0%ということからも専門教育が学生ひとり一人に行き届いていることが分かる。以上のことからDP2<社会的意義>及びDP2<職業生活で評価される能力>の達成状況は良好であると判断できる。

ディプロマ・ポリシー

3. 汎用力（社会で活躍できる汎用性のある能力）

DP3(1)思考力の評価

質問12「論理的に考え分析する能力は身につきましたか。」 平均4.07

質問13「常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。」 平均4.09

思考力に関する質問はどちらも平均が4を超えており高い評価である。上位評価者数の割合も87%と高く、ほとんどの学生が思考力の定着を実感できていることがわかる。以上のことからDP3（1）思考力の達成状況は良好であると判断できる。

DP3(2)実行力の評価

質問14「組織での活動においてリーダーシップを発揮する力は身につきましたか。」 平均3.97

質問15「他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。」 平均4.31

実行力についての評価は全体的に高く、上位評価者数の割合86%と良好である。質問12の結果から、リーダーシップの発揮にはやや評価が低い傾向があるものの、下位評価者数の割合は6%と低い。以上のことから、DP3(2)実行力の達成状況は良好であると判断できる。

DP3(3)表現力の評価

質問16「自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。」 平均4.00

質問17「場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。」 平均4.29

表現力についての評価はどちらも平均4点を超えており評価が高い。特にコミュニケーション力について自身を持った学生が多く、上位評価者数の割合は90%となっている。以上のことからDP3(3)表現力の達成状況は良好であると判断できる。

DP3(4)情報力の評価

質問18「国内的・国際的な動向や問題に幅広い関心をもつ力は身につきましたか。」 平均3.82

質問19「図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。」 平均3.84

情報力についての評価は他の質問に比べてやや低調となっている。ただし、上位評価者数の割合は72%と高く、下位評価者数の割合も6%と低いことから、全体として学生は情報力が身についたことを実感していると判断できる。以上のことからDP3(4)情報力の達成状況は良好であると判断できる。

「大学全体の振り返りと大学・後輩への意見」

質問「在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだこと」で「大学の勉強」の回答数が最も多いことから、本学の学生が学業に真面目に取り組んでいることがわかる。それを反映して「在学中にじぶんが成長できたと感じる経験」においても、勉強や授業への取組、グループワークや実習、研究会活動やボランティア活動が数多く挙げられている。就職に対する調査でほとんどの学生が希望に沿った進路であったことを回答していることから、学生の日々の努力が成果に結びついていることが分かる。「大学に期待すること」「卒業する学科に期待すること」には、大学や学科の発展への期待や、発展のための具体的で的確な改善案なども寄せられている。特に「後輩へのメッセージ」では自身の学生生活を踏まえた上での後輩を思いやる熱いコメントで溢れている。これらのことから、本学の教育目標は高いレベルで達成できていると判断できる。卒業生から寄せられた暖かいコメントを教職員・在学生で共有するとともに、指摘された課題については真摯に受け止めて改善に取り組みたい。

卒業予定者アンケート（短大）

[Home](#) / [コース](#) / [GT2018](#) / [一般](#) / [別府大学短期大学部_卒業予定者アンケート2019](#) / [分析](#)

別府大学短期大学部_卒業予定者アンケート2019

[概要](#) [質問を編集する](#) [テンプレート](#) [分析](#) [回答を表示する](#) [未回答者を表示する](#)

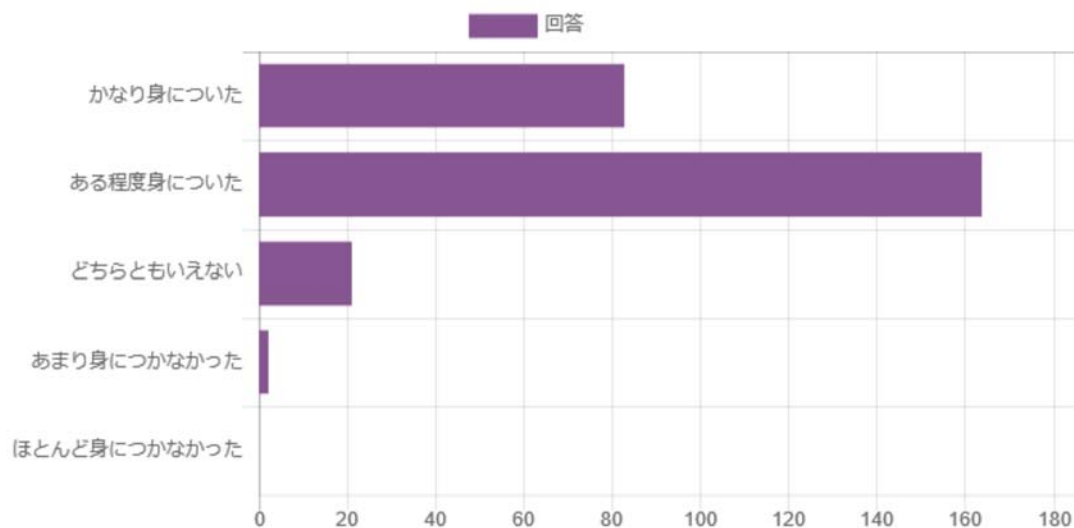
可視グループ すべての参加者

[Excelにエクスポートする](#)

送信済み回答: 270

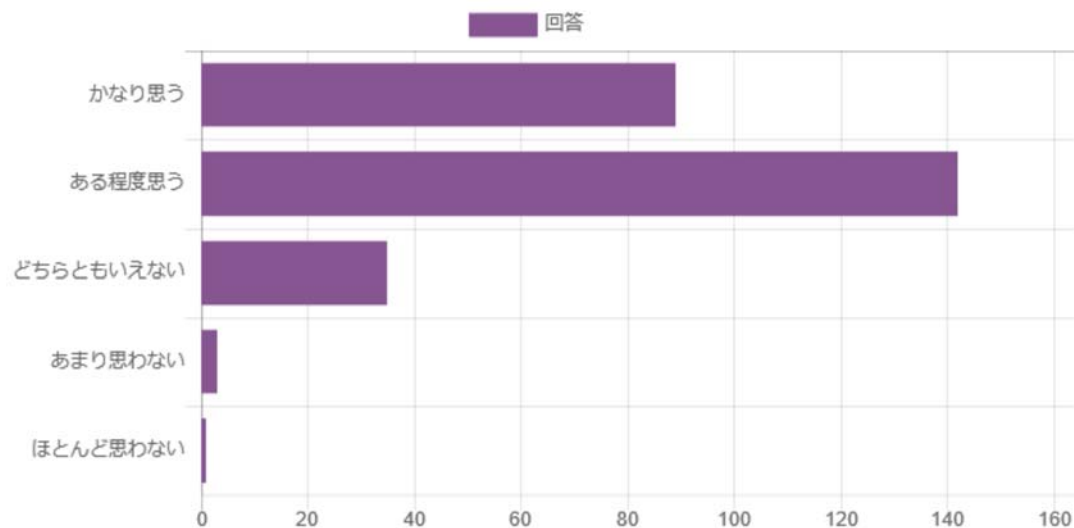
質問: 27

思考力、判断力、表現力などは身につきましたか。



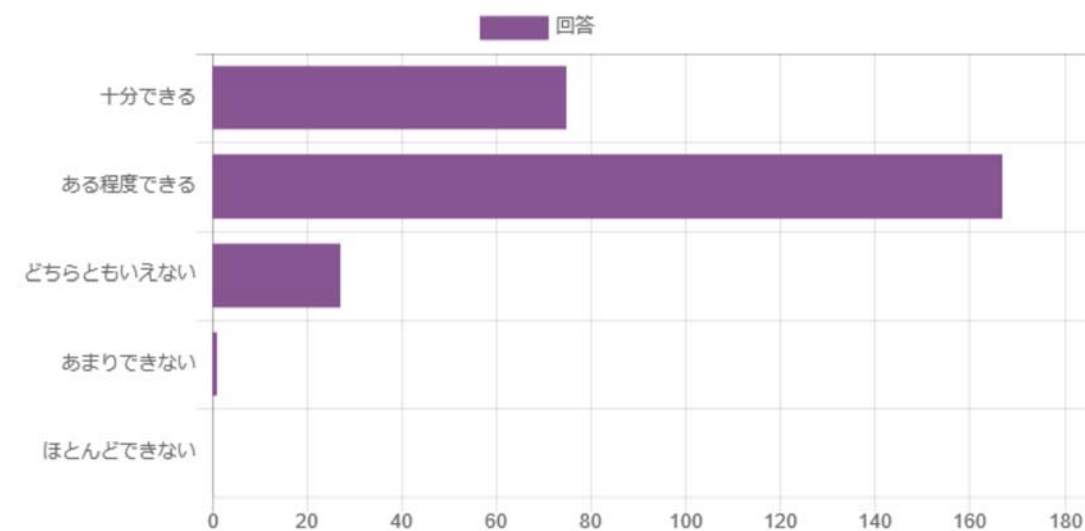
[チャートデータを表示する](#)

建学の精神をこれからの社会生活で実践しようと思いませんか。



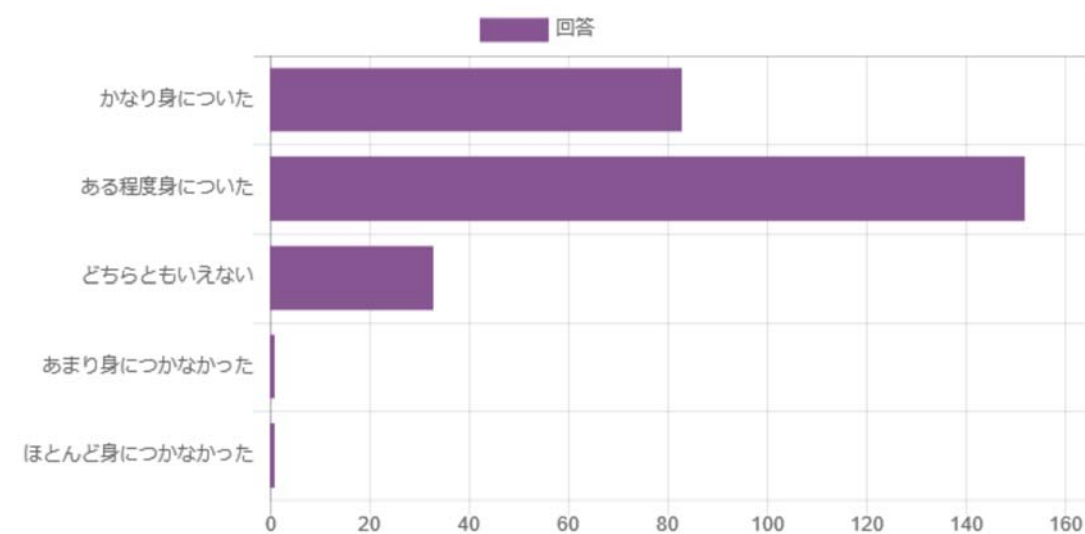
[チャートデータを表示する](#)

独立した主体的な人間として判断や行動をとることができますか。



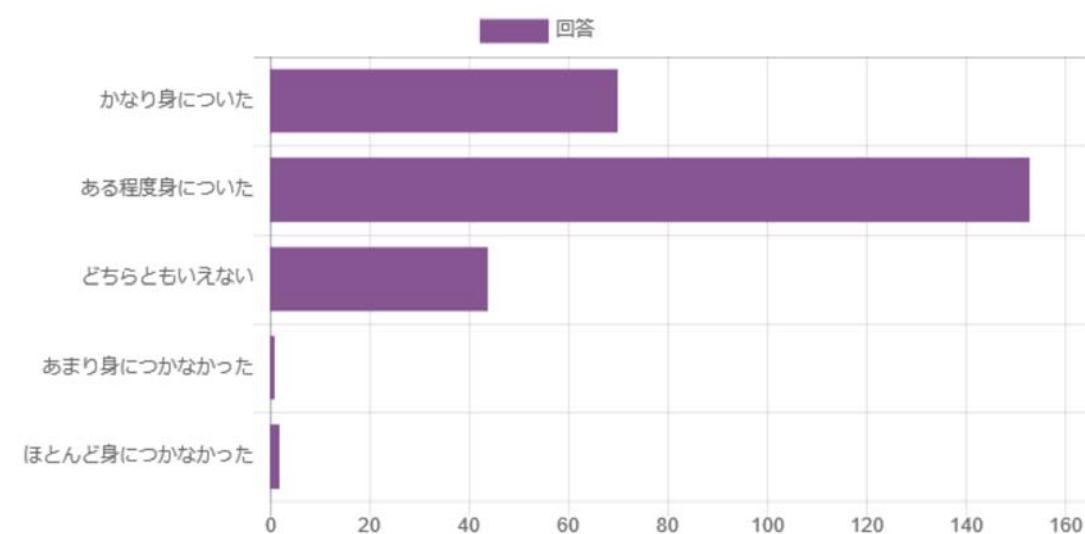
[チャートデータを表示する](#)

人間の探求についての教養は身につきましたか。



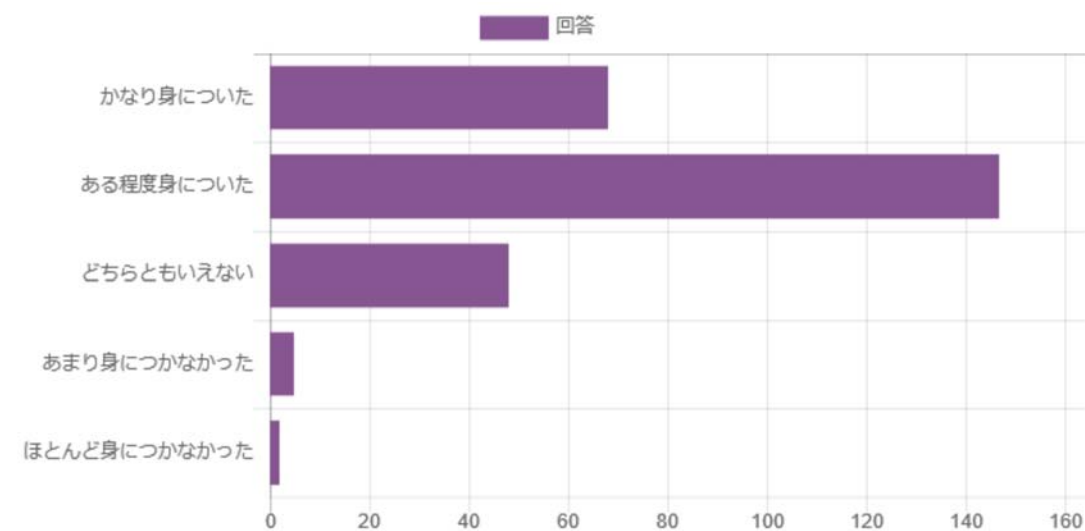
[チャートデータを表示する](#)

自然の摂理についての教養は身につきましたか。



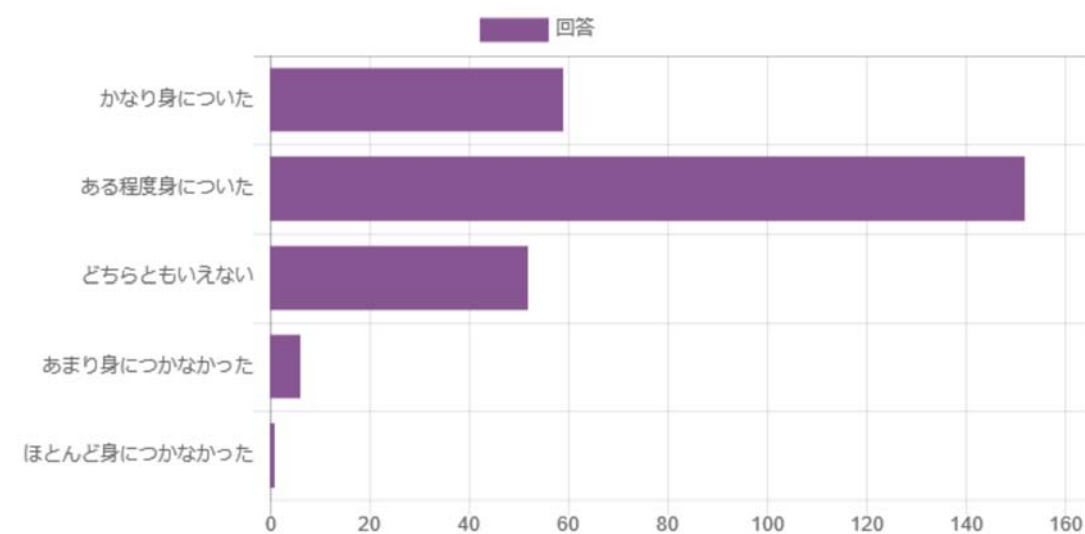
[チャートデータを表示する](#)

社会の文化についての教養は身につきましたか。



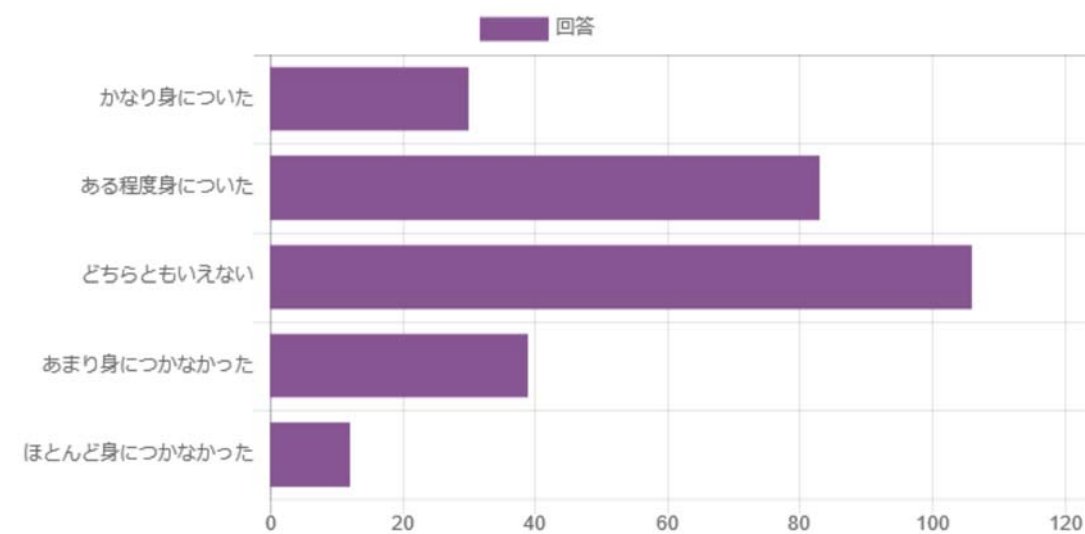
[チャートデータを表示する](#)

情報リテラシーは身につきましたか。



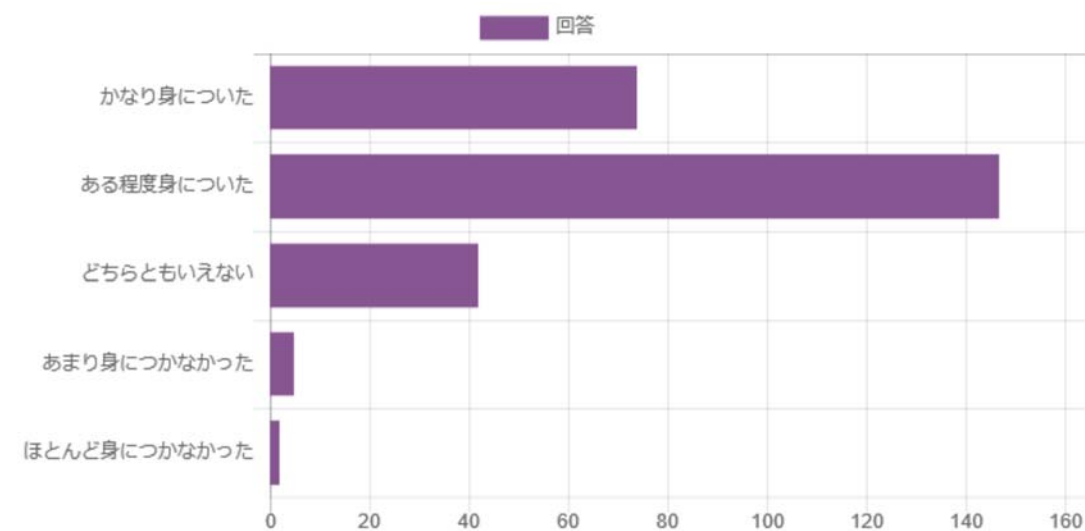
[チャートデータを表示する](#)

外国語リテラシーは身につきましたか。



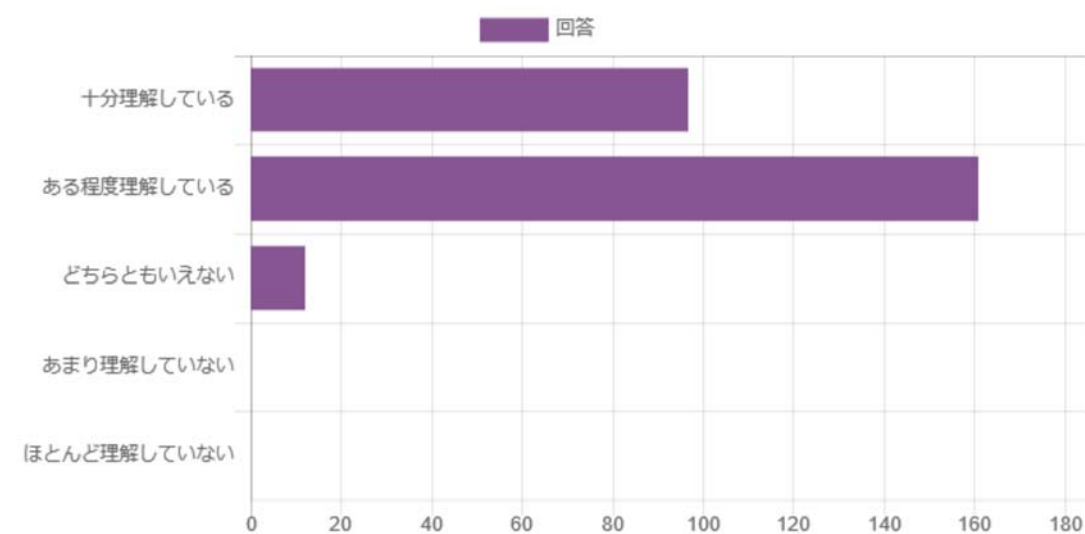
[チャートデータを表示する](#)

運動や健康維持・増進についての基本的なリテラシーは身につきましたか。



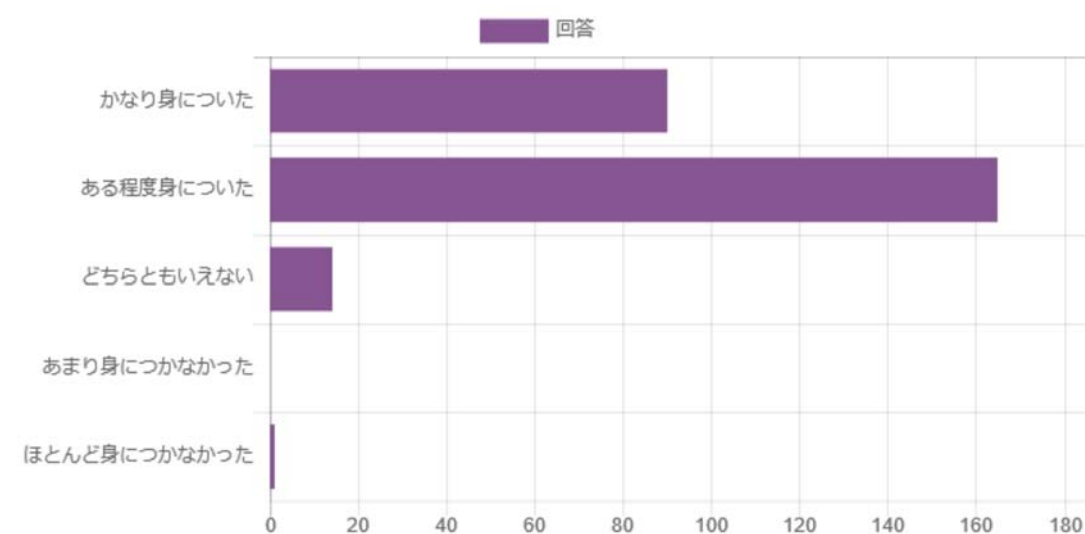
[チャートデータを表示する](#)

あなたが学んだ専門分野の知識や技術を生かして、社会でどのような役割を担うことが期待されているかを理解していますか。



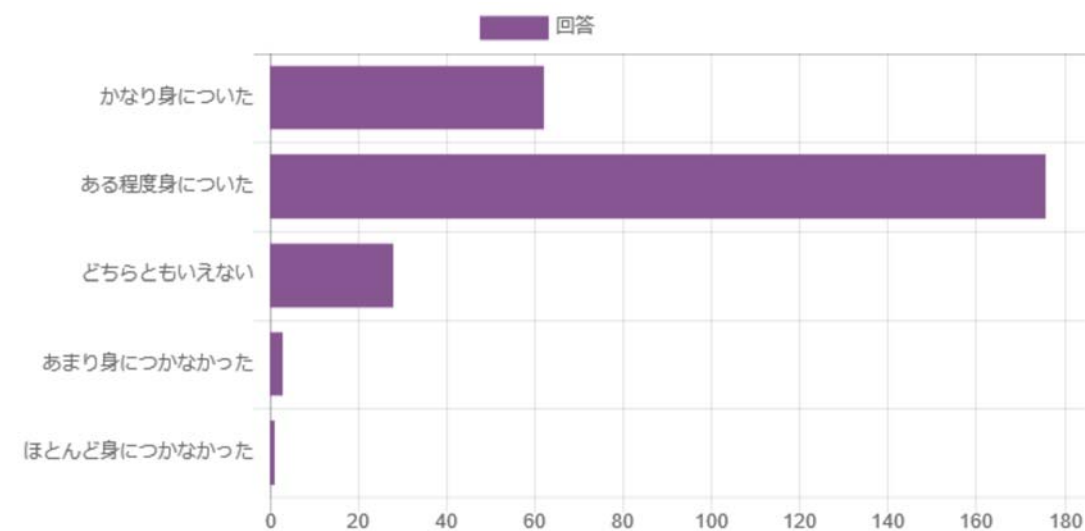
[チャートデータを表示する](#)

専門分野の知識や技術は身につきましたか。



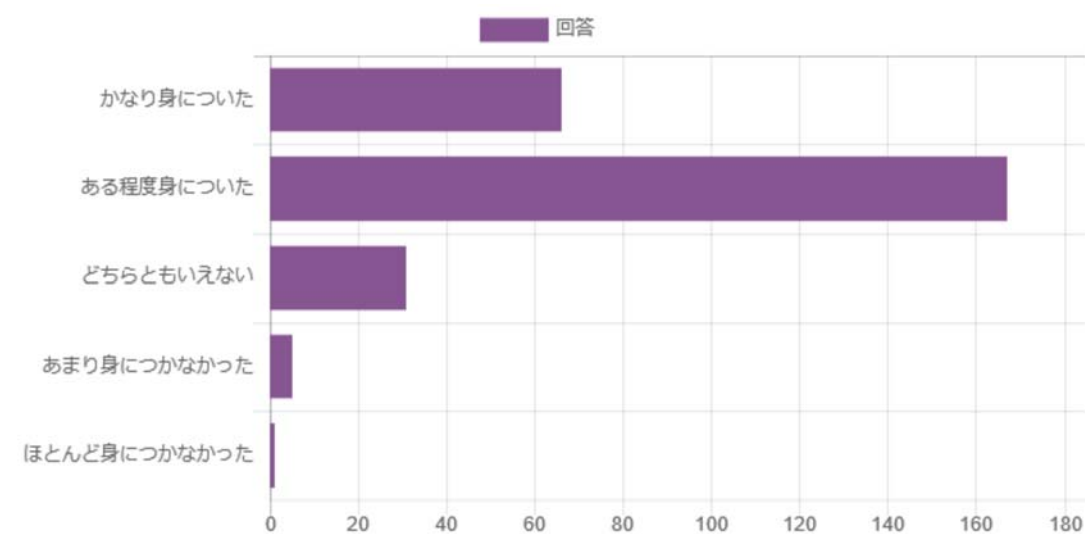
[チャートデータを表示する](#)

論理的に考え分析する能力は身につきましたか（思考力）。



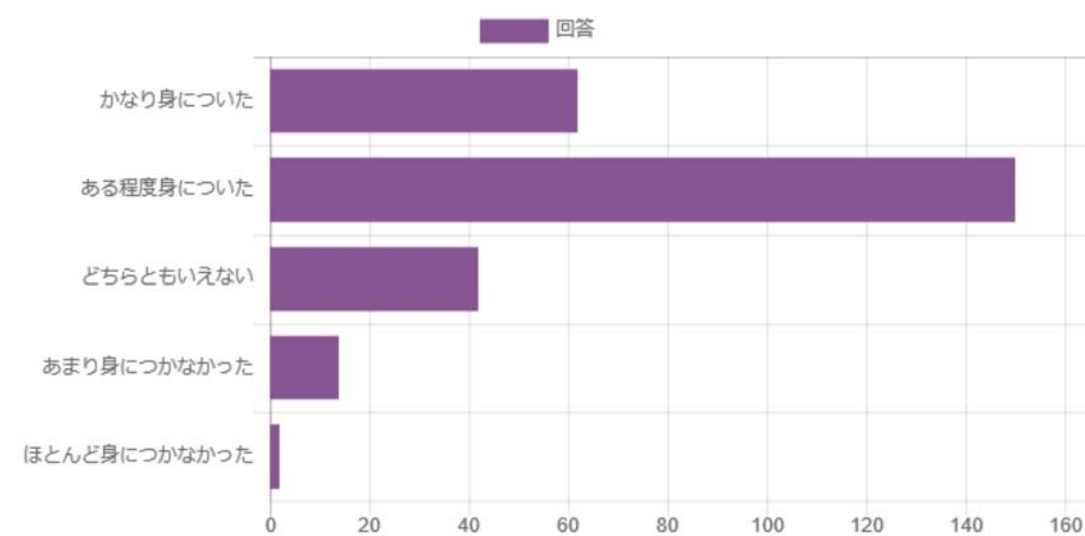
[チャートデータを表示する](#)

常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか（思考力）。



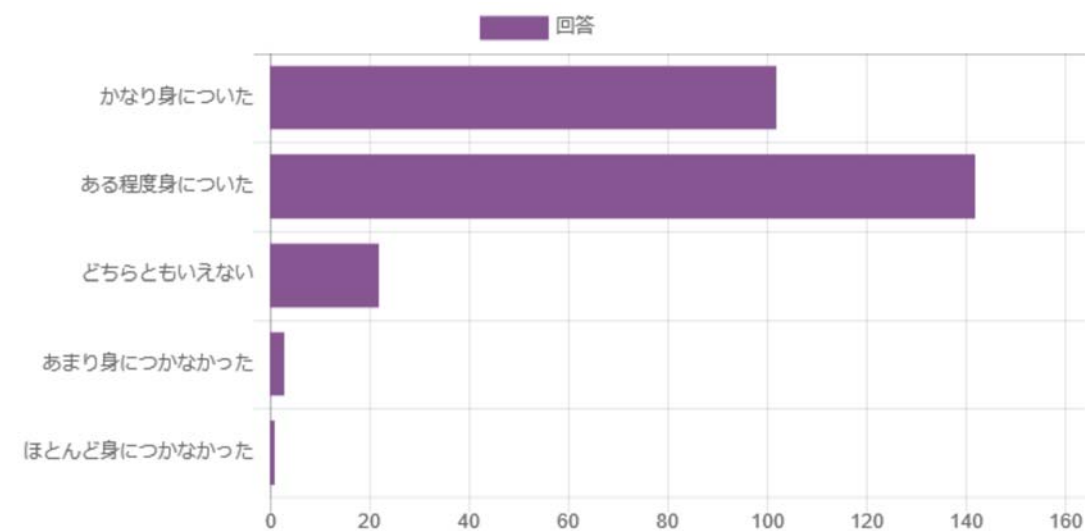
[チャートデータを表示する](#)

組織での活動においてリーダーシップを発揮する力は身につきましたか（実行力）。



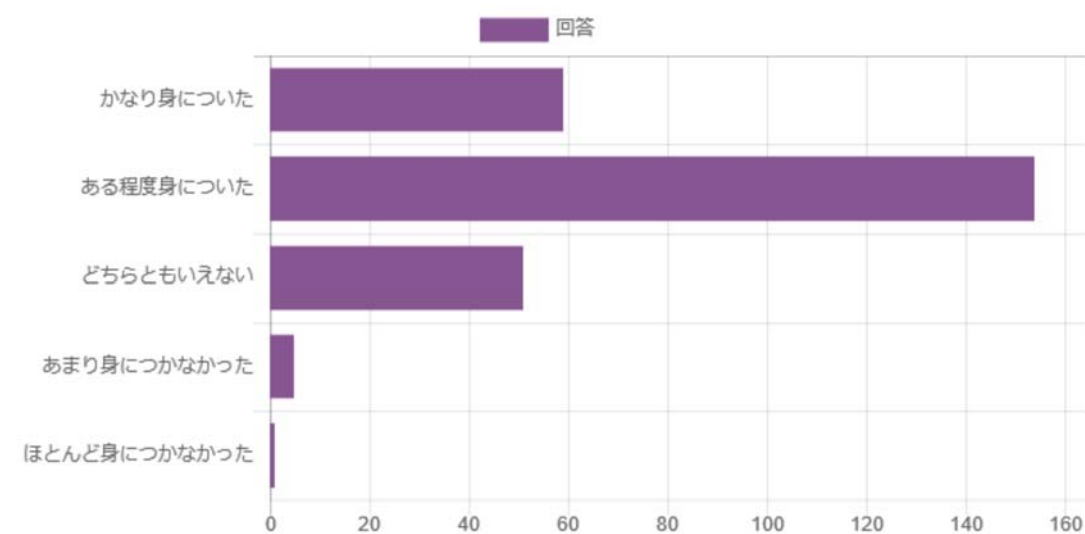
[チャートデータを表示する](#)

他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。



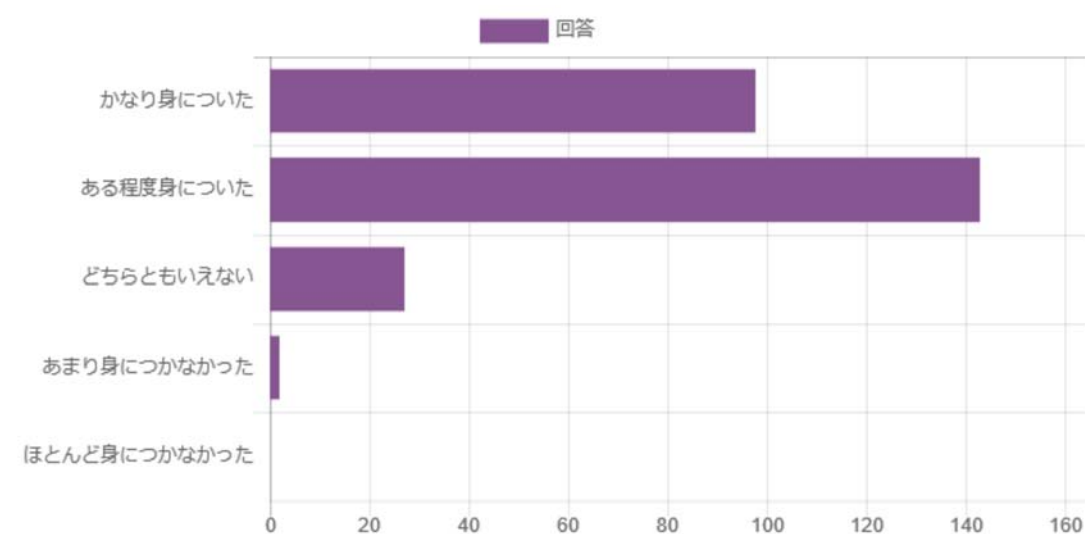
[チャートデータを表示する](#)

自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。



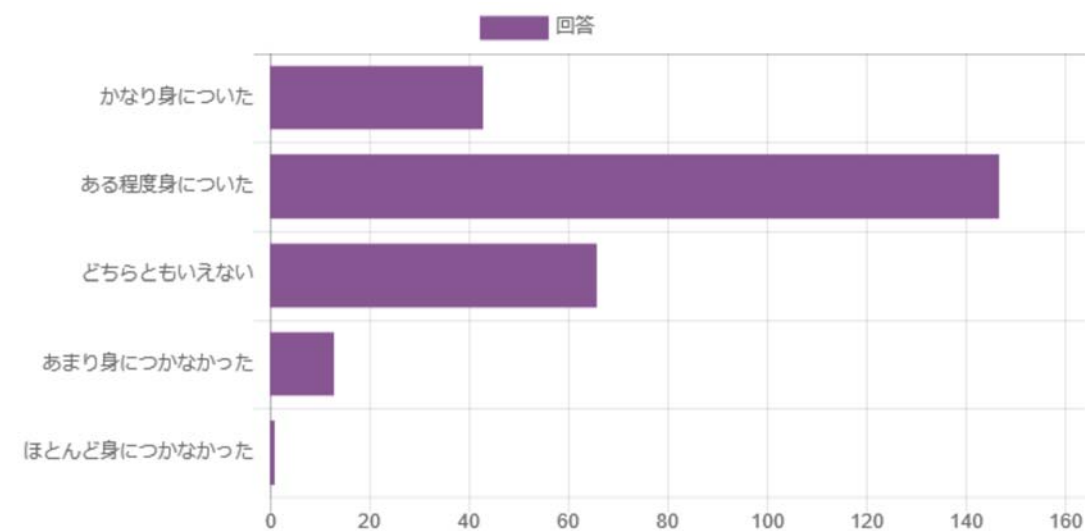
[チャートデータを表示する](#)

場面にふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞い、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか（表現力）



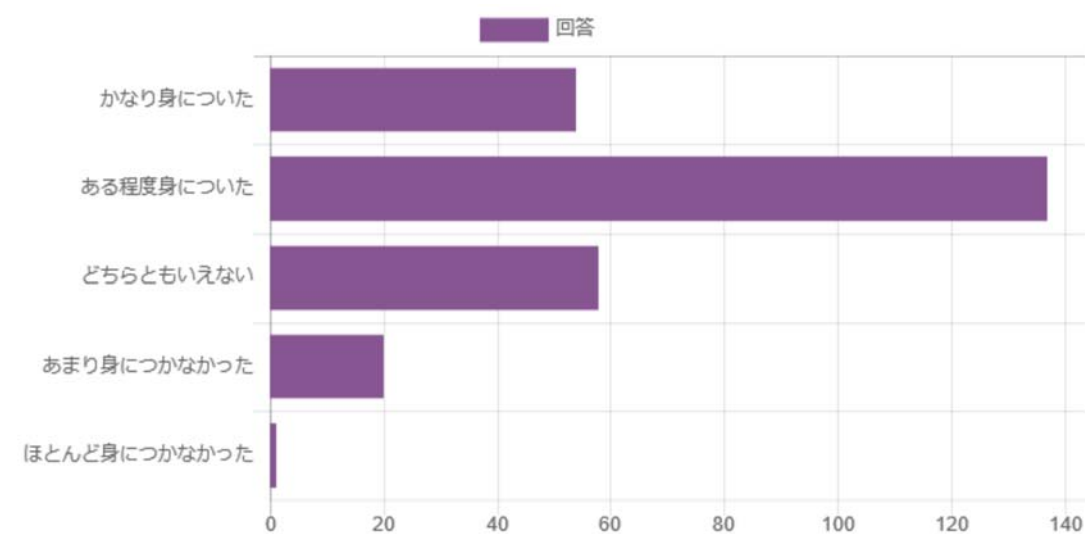
[チャートデータを表示する](#)

国内的・国際的な動向や問題に幅広い関心をもつ力は身につきましたか。



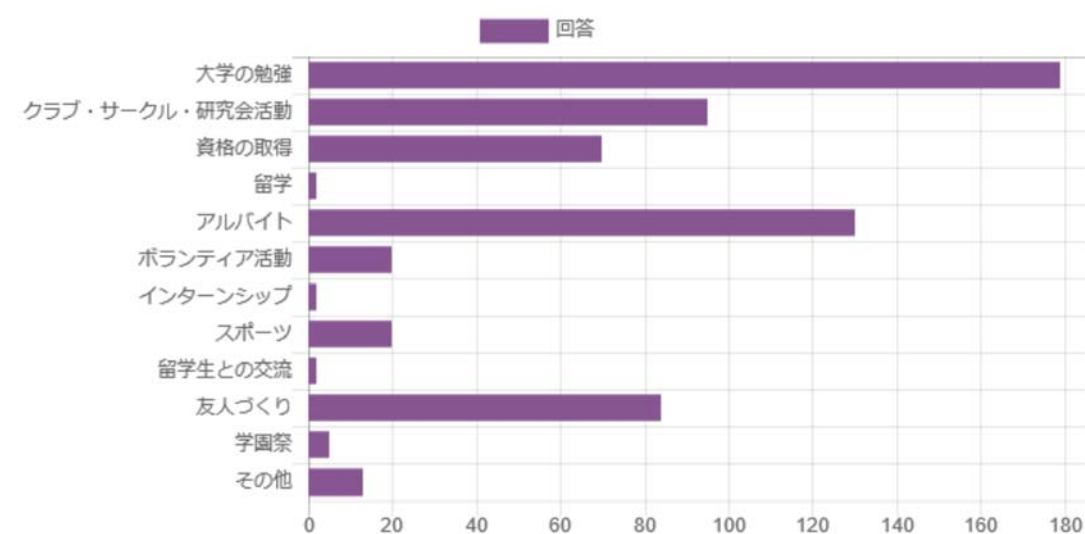
[チャートデータを表示する](#)

図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。



[チャートデータを表示する](#)

在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだことを挙げて下さい（複数選択可）。



[チャートデータを表示する](#)

上の設問で「その他」を選択された方は、どのようなものですか？記入ください。

- 教員採用試験
- わくわくフェスティバル
- 実習
- ある会の勉強会で、役員の係をしたこと。

- 自分で弁当を作り、交通費、携帯代などの生活費を自分でやりくりして、社会人となる練習をした
- 実習
- バレーボール
- わくわくフェスティバル
- コミュニケーション能力
- 実習、ピアノ

あなたが在学中に「じぶんが成長できた」、と思う経験を教えてください（自由記述）

- みんなをまとめて引っ張る力がついた。
相手の気持ちを考え行動することができた。

- 実習を通して沢山のことが学べた。実習中にすごいと思った先生方のような保育者になれるよう、就職しても日々努力して頑張りたいと思う。

- 人付き合い

- 実習

- 保育についての専門知識が増えた

- 90分授業に集中すること

- 研究会活動、質の良い授業、ボランティア活動

- アルバイトや試験を通して、今まで関わることの少なかった年齢の人や、色々な考えの人の関わることができ自分とは違った考えを知ることが出来た。また、自分から考えて動くことができた。2年生になってからは進んでリーダー的役割を引き受けるようになった。

- 実習

- 実習を通して自分がしたい保育を明確にし、なりたい保育者像ができた。

- 教員採用試験に合格したこと

- 教育実習の時、はじめはクラスでの活動が難しく辛くなることがあったが、教育実習が進むにつれて、少しずつだ楽しく、やりがいを感じる事ができた。

- 実習では自分のできないことがはっきりとわかり、現場の先生方からたくさんのアドバイスを頂き保育者としての意識が成長したと思う。

- クラスの委員長になったりわくわくフェスティバルの実行委員長をしたりなど今まで経験したことないことを体験しながら成長することが出来たと思う

- 自分で考えて行動することが出来てきた事と、みんなで何か一つを成功させる事の難しさと達成感を学べた。

- 研究会に入ったことで責任感や挑戦する力が身につきました。

- コミュニケーションをとること。

- 模擬授業を何度も行います、実践力をつけたこと。また、教育実習が充実していたので、自分の力につながったと思う。

- 人前にでることが苦手だったが話すことができるようになりまた機会も増え、しっかりと発表ができるようになった。

- グループ活動時のまとめ方。

物事の、伝え方言い方、またそのタイミングについてよく考えてから行動に移すことができるようになりました。

知識や技術、資格や学歴は財産であり

自分自身がどんな人間であるかなどの

認知につながる大切なものであると思っている。

- 友人と困難な課題を克服することができたこと。

- 授業や実習で、子どもたちのことを考えながら援助をしていく、またわからないことは聞いたり調べたりする思考力や改善し、実践していく力が伸びたところだと思います。また、自分の意見や考えをしっかりと持つことも少し成長できたと思います。

- 実習

- 実習の積み重ね

- 実習

- 保育の専門性について学ぶことができた。社会福祉の基本的な考え方や姿勢を学ぶことができた。価値観の違う人と関わることで、新しい学びがあった。

- 保育の知識を多く学べ

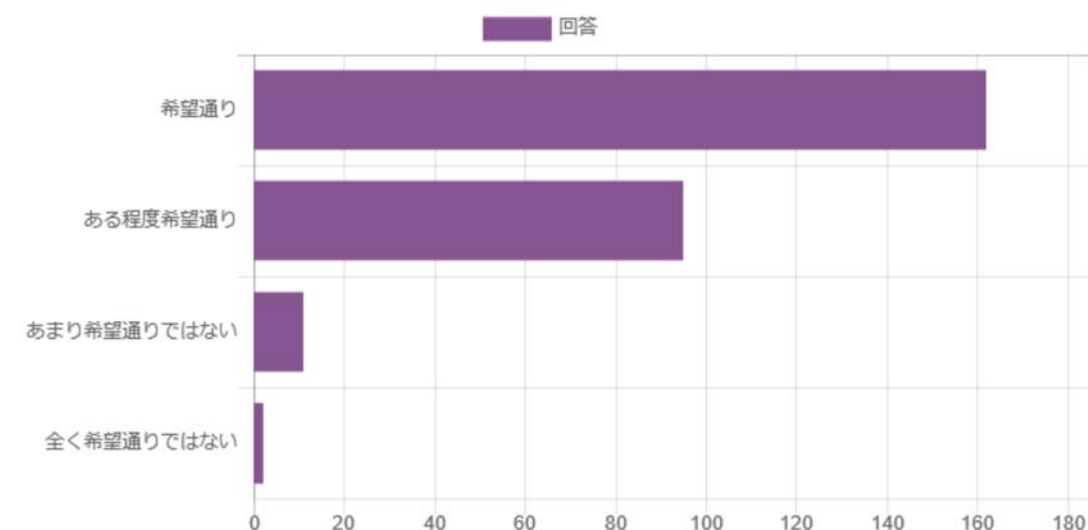
保育者の大切さを強く意識するようになった

- 人と関わる上で積極性が身についた。
 - コミュニケーション力
 - 保育士として働く力
 - グループ活動。
 - 実習を通して成長することができた。
 - 実習、アルバイト
 - 積極性が身についた
 - 文章力
 - 研究会活動です。
 - 子どもの成長過程などの専門的なことを知識として身につけることができた。
 - 途中でやめず我慢すること！
 - サークル活動を通して社会性が身についた。
 - 人とたくさんコミュニケーションをとったこと。
研究会活動でたくさん学ぶことがあった。
 - なりたい先生像が確率した
 - 研究会の公演
 - 保育の事を分からないまま入学してきたので、子どもたちの大切さなどたくさん学べました。
 - 子どもたちへの関わり方
 - 1人で生きること。
勉強、アルバイト、家事などをどれも怠らず取り組むことができた。
 - 今までは自分中心の行動しか考えていなかったが、今は周りの人に配慮して行動できるようになった。
 - 1番自分が成長したと思う経験は
部活です。毎日朝練から午後の練習を
部活の仲間と乗り越え、励まし合いながら辛い練習を頑張ってきた。
部活動を通して仲間と助け合い、声を掛け合いながら、最後までやり遂げる事の大切さを改めて感じる事が出来ました。
 - 保育の勉強や実習を通して人との関わり方や人間性、専門性の向上について成長できたんじゃないかと思う。勉強やバイトをしながら社会勉強もしつつ将来のことについて保育の仕事や在り方について興味や学びができたとおもう。
 - 粘り強く課題に取り組むことや、自分の興味があることをみつけることで少しずつ理解していき成長できた。みんなとさーく
るなどで協力し、子どもを楽しめるように工夫することで成長できた。
 - 幼稚園、保育園で子どもと関わりながら、実際の保育を学んだこと。
はじめての障害者施設で、ご利用者や支援者と関わり、色々なことを学んだこと。
 - 積極的に意見を述べること。
- 実習中で保育者や子どもたちの前で物怖じせず、演じたり、発言したりすることができた。
- 実習などで子どもと実際に関わり保育者としての役割を知ることができ動きや子どもに対しての話し方など学び実践力をつることができた。
 - 他人の意見も聞く力
実習などのつらいこともつらい中にもやりがいを見つけ出して取り組む力
 - 周りの人の気持ちを考えること
 - 保育者になるうえで、実習に行ったりして社会性を身に付けることが出来た。
 - 実習で保育現場に直接触れ、実務を体験出来たこと。
 - 保育園、幼稚園、施設実習
 - 説明するときは、相手の立場にたって文章を考えることができるようになりました。
 - 免許取得のための実習や勉強をがんばり、目標を見つめることができた。
 - 人間力
 - 子どもの目線で考えることができた
 - ボランティア活動
 - 人を思いやる心

- 特になし。
- 性格が丸くなった
- 友達や先生方と関わるなかでコミュニケーション能力を高めることができた。
- 研究会活動にて団長を経験させていただきました。まだ活動は終わってませんが学んだことを活かし子ども理解を深めて励んでいることが短大生活での何よりの成長です。
- 実習
アルバイト
- 保育士としての役割を学んだ
- ない
- 夢に向かって頑張れた
- 実習を通して成長した。
- 研究会活動を通し自分の意見をしっかりいうことができるようになった。
- 講義で学ぶだけでなく学んだことを生かすための実習では大きく成長できたと感じた。
- ・子どもについての知識を身につける事が出来た。
- ・実習を経験し、社会についてのマナー などを知る事が出来た。
- 実際に実習に行き、保育者を観察したり子どもとたくさん触れ合うことで対応の仕方や遊び案など学ぶ事ができ、成長できた。
- 人とのコミュニケーションが苦手だったのですが、研究会や行事に参加していくうちに同年代の人との関わるのが上手くなったと思う！
- この二年間で、私の成長に繋がったのは、
「研究会」→社会性や人間性など。
「実習」→保育技術や様々な保育方法を得た事。
「就職活動」→自分の特性と社会での適合について。
の主に三つだと感じています。
特に研究会では、協調性やリーダーシップ、授業では体験できない集団のなかで役割を担う経験を通し、社会で役立つ実戦力も身に付けることができたと感じています。
- 実習などを通して現場での実戦力
- 年下の子とのコミュニケーションの取り方。
小学校の授業の基本的な能力。
- 板書されたこと以外で大事なことを聞き取って記述することができた
- サークルで目上の人へのメールを打てるようになったこと
- 周りを見た上で、先のことを考え行動することができるようになった。
- コミュニケーション力と栄養士になるための知識を学んだ
- ・コミュニケーション能力がついた
・勉学に意欲的に取り組むようになった
- コミュニケーション力
- 友達と一緒に東京の園に就職し、自立することができた。
- 協調性が身についた。
- 人間関係
- 栄養士免許と司書資格の取得の為、忙しかったが勉強に力を入れることができたこと。
- 基本クラスがまとまらず、行事やグループワークの参加率が低いため、周りの人を呼びかけたり、まず自分が率先して頑張ったりと工夫しながら取り組んだこと。
- 専門職の勉強をして知識を身につけることができた。
- 友だちとの関わり方や子どもたちとの接し方
- 実習を通して大学で勉強したことを活かして実践したくさんの事を学ぶことができた
- 伝えたい事を文書にきちんと表せれる力が身についた。どう表現したらよいか分からない事などもこの2年間で思うように伝えられることができたと思いました。
- 思いやる気持ち

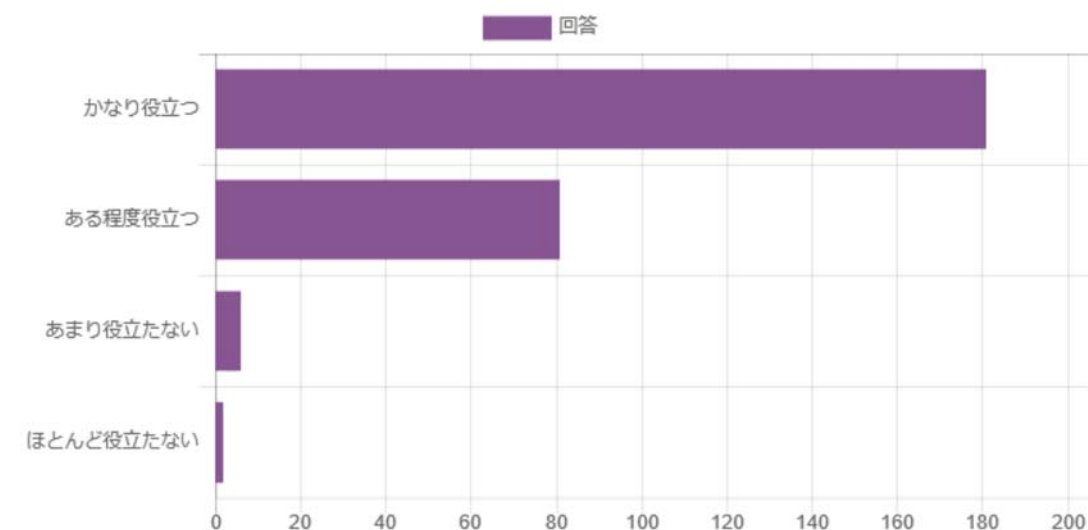
- 実習や授業を通して保育についてしっかりと学ぶことができました
 - たくさんのともだちができた
 - コミュニケーション力
 - 実習です。
 - 大学での講義、小学校実習を通して、教員としてのやりがい、責任を感じ、一つ一つの学びを大切に自分のものにしようと、より意識して取り組むようになりました。
 - 人との関わり
 - わくフェスをみんなで成功させたこと
 - 社会人にとって最も必要な社会ルールやマナー常識等を身につけられた
 - 研究会活動です。
- 子ども理解の向上に繋がったことはもちろん、実習とは違う貴重な体験をすることができた。前に出て表現する力をつけることができた。
- そして、地域のボランティアで参加した際には、保育の地域との連携の大切さを実感することができた。
- 学ぼうとする意欲を持つことができ、自分の夢のために努力することができた。
 - やはり保育をする上での知識や実践力が身についたと思います。それが1番効果的だったものが実習です。実際に現場で子どもたちの姿や保育者の子どもたちへの関わり方や接し方、配慮点、環境構成など様々なことを目で見えて感じ、日々の日誌に書いていくことでより学びが深まりました。
 - 子どもとの関わり方
 - 保育に関して様々なことを学べた

卒業後の進路は希望に沿ったものですか



[チャートデータを表示する](#)

大学で学んだことがあなたの進路において役立つと感じていますか。



[チャートデータを表示する](#)

大学に期待すること（自由記述）

- 専門性の勉強
- 特にありません
- 授業の質の向上、無駄な授業をなくしてほしい
- 昼ごはんが買える場所をもう少し充実させるべきだと思う（昼休み丸善はとっても混んでいるし、購買もすぐに売り切れてしまうため）
- 清掃。
- 卒業後のサポート
- 図書館の本をもう少しスポーツに関したものを増やしてほしいです。
先生たちのモチベーションが低いのもう少し高くしていただきたいです。
- 特にありません。
- 勉強しやすい環境作り。
- なし
- 豊富な研究会活動
- これからもたくさんの未来ある学生を送り出してほしい。
- 学習環境をよくする
- 今後に繋がる学び
- 直前に言われることがあった。
- 特にありません。
- 特にない。
- 3ホールの窮屈さをどうにかしてほしい。
- 大学と短大にもっと関わりがあると学びも深まると思う。
- 生徒の希望する就職先をあらゆる方面から支えてほしい。
- 特にありません。
- 特にない
- なし。
- もう少しイベントなどに力を入れたらもっと盛り上がると思う
- 特になし。
- 特になし
- それぞれの学部で多くのことが評価されると嬉しいです。
- 特にありません
- 学びたい生徒と学びたくない生徒をきちんと分けて欲しい。
- 自然災害での休講は早めの連絡をして欲しい。
電車が止まることがあるのでそこも考えて欲しい。
- 特になし
- 様々な分野で活躍する社会人へと養育する場になると思う。
- 特になし。
- ありません。
- もっと小学校の専門的な授業を増やして欲しい。
- 今後の更なるバリアフリーの発展
- 特になし
- グループワークを自分のしたい人となるべくしたいと思いました。私のグループはいつも出席番号などでしてくれない人とあたってしまい、一人でグループワークを完成させることが多くいつも辛い想いでした。しない人が得するばかりだったのでそこをどうにかしてほしいです。
- 特になし
- 学食のメニューが増えますように

- 特にありません
- 教員採用試験などにも1学年の時から力を入れて欲しい。
- より多くの在学生在が自分のなりたい職を見つけ、それに向けて大学で自主的に学べるような、そして向上心を持てるような場所であってほしいです。

卒業する学科に期待すること（自由記述）

- 専門性の勉強
- とくにありません
- 上記と同じ
- たくさんの保育士をうんでほしい。
- 学年全体の授業では生徒数が多いため説明をするのは大変だと思うから先生方全員が共通理解をしわからない人には説明している人以外の先生が説明してくだされば学年全体の授業をもっと効率化することが出来ると思う。
- 専門的な技術能力の取得。
- 大分県教育を共に支える、優秀な人材の育成
- 手遊びなどの授業が欲しかったです。
- もっと、人間性を磨けるような講義があると良いと思いました。
- ・保育実習指導の授業について、授業内容を精査して欲しかったです。提出したものに対して教員からのフィードバックがないなど疑問に思うことが多かったです。（幼稚園実習指導は、教員からのフィードバックがありました）
- ・授業中の学生のおしゃべり、食事、など他の学生に不利益が生じる行為についてはきちんと対応して欲しかったです。優しさや甘さは違います。迷惑行為が横行しているのに改善されないままの授業もありました。騒いでいる人の退出を命じたりその人の名前を確認して減点するなど、全教員で対策を統一するのはどうでしょうか。遅刻して10分しか授業を受けなくても出席になるなども疑問でした。これから学ぶ学生が守られるために、こう言った学校側の規則をオリエンテーションの際に用紙などで配布して徹底すると良いと思いました。
- 特にありません。
- 勉強しやすい環境作り。
- いい保育士出す
- 保育学生として恥のないような学生を送り出してほしい。
- 専門的知識をたくさん行う
- 食物科は四年制があるのに、初等教育はいちいち試験を受けて専攻科に行かなくてはならないので、初等教育科も四年制にしてほしい
- 専門職としての知識や理解を深める事
- もう少し授業で実践的なことをしたい
座学ばかりじゃ分からないこともある
- 特にありません。
- 特にない。
- DVDなどだけでなく、もっと実戦的な授業を増やしてほしい。
- 国家資格を取得できる学科なので、学生がもっと真剣に勉学に取り組めるよう、教員の質、授業の内容・進め方などが改善されたらと思います。
- 実習など不安なことに対する配慮
- 特にありません。
- 職員間の連携
- なし。
- 特になし。
- 特になし
- 新入生など多くの学生が保育についての知識が身につけられることを期待します。
- 特にありません
- 同上

- グループワークはやる気のあるとことない所に別れてると思ったので、やる気のないところへ少しでもやる気が出るように声掛けなどをして欲しい
 - これからも実習を通してたくさんのことを学んでほしいと思う。
 - 子どもの成長や発達を見守る存在が増えていくという事。
 - 生徒自身が主体的に学びたいと思う環境を作らなければ、いくら教員が心配りをして頑張ったとしても、結果に結び付かないと思う。
- 例えば、
- ①ただ聞くだけの授業ではなく、社会的養護内容のように、カルタ作りをすることで、知りたいことを自ら調べざる終えない環境を作る。
 - ②ただ教員の体験談を語るのではなく、実際の社会での事例をあげたり、実習やワクワクフェスティバルのような、子どもと実際にふれあう機会を全員が体験でき、そこに、「今回は何を見る」とテーマを決め取り組ませる。
- など、実践的かつ簡易的に的を絞って生徒も教員も学科全体を巻き込んで皆で動いていくべきだと感じる。

在学中に周りから聞いた意見では、

- 「別短よりも溝部の方がイベントも楽しそうでそちらに進学した方がよかったのではないかな」
 - 「あの教員に言っても意味がない/動いてくれない」
 - 「主となって動き生徒の成長を考えると言うよりは、自分自身の立場を大切にする教員が多いのではないかな」
 - 「学校の予算も有ると思うが、初等教育科としての生徒の自主活動が出来る環境ではないのではないかな」
 - 「一つ一つの事柄に対して意味や理由を明確に示さなくては納得できない。動くことが出来ない。」
- というような意見もあり、全部が全部ではないと思うが、ただ学校の運営のためや、自己の利益のために学校が動いているという風に生徒には見えている部分があるのではないかと考える。
- これは、定員を増やし、2年で生徒の性質も大きく変わった別短にとって、考え直すことが賢明のではと感じる。

- ありません。
 - 特になし。
 - いい教育者の卵の育成
 - 地域社会に貢献できる栄養士を輩出してほしい
 - 大変お世話になりました。とても保育についてたくさん勉強になりました。
 - 特になし
 - 特にありません
 - これからも先生と生徒が仲のよい、なんでも相談できるような関係でいてほしい。
- わくフェスや研究会をもっと広めてほしい。
- 専門的な知識や技術の他にも子ども理解を深めたり感性を広げたりできるような学びある授業ができると思うため、よりもっと未来の素敵な保育者になるであろう初等教育科に在学している学生を育てていくのだろうと思います。

後輩へのメッセージ（自由記述）

- 自分の成長するために1日1日を大切にすること。
 - 自分の夢に向かって頑張ってください！
 - 自分の夢に向かって頑張ってください
 - 実習は大変だと思いますが頑張ってください
 - がんばってください！
 - 悩み相談など先生方は親身になってなってくれます。一人で抱え込まずもし、なにかあったら話してみるといいと思います。私も沢山の先生に助けられました！
- 初教の先生方はみなさんの一番の味方です。
- 初等教育科は先生方も生徒も元気がいいからこの元気を活かして学校生活がより充実したものになるよう願っています、
 - 勉強に集中出来るのは学生の間だけなので、しっかり勉強することと、遊ぶ時は遊ぶこと。
 - 頑張ってください。
 - 勉強したことは役に立つのでいっぱい勉強して頑張ってください
 - 自分の夢に向かって試行錯誤をしながら挑戦してほしいです。
- 応援しています。
- 今はまだ、しっかりと実習を受けられるか、就職がどうなるか不安や疑問があるかもしれませんが、しかし、今自分がそれに向かってできることは何か、小さなことでもいいから目標やすることを決めて日々行動・生活をしてください。いつか将来に向けてのヒントやきっかけが見つかるかもしれません。焦らず一つ一つ頑張ってください。応援しています。

- 一生懸命に頑張ってください！
- ・ 良い先生や友達との出会いは財産になると思います。勉強に励みつつ学生生活を楽しんでほしいです。
- 短期大学は大学と違い忙しいかもしれませんが、先生になるためにたくさんのことを学べる2年間だと思って頑張ってください。
- 大学の2年間は絶対に役立つので、何事にも積極的に参加して頑張ってください。
- どの体験、講義も自分のためになります。
- 頑張ってください
- もっとちゃんとしてください
- がんばってください。
- がんばってね♡
- これからも自分らしく頑張ってください。
- 勉強頑張ってください
- これから保育者になるにあたって必要な学びがたくさんあるので充実した生活を送ってほしい。
- 保育の資格を取得するまで沢山の実習が待っていると思いますが大変な分とてもやりがいのある仕事なので大学生活楽しみつつ実習や保育の勉強に励んで頑張ってください。
- 大学生活を友達と楽しく過ごし思いっきり楽しむと同時に、自分の夢を叶えるために！同じ目標を達成をもつ仲間と保育の勉強に意欲的に頑張ってください。
- 就職先をじっくり決めるためにも早くから自分で動いて自主実習や見学にしておく自分のためになると思います。
- 実習など大変なことが多いけど、諦めずに夢に向かって頑張ってください！
- 苦しいことが大半だけど、クラス仲を大切にやり抜いてほしいです。
- 頑張ってください！
- 特になし
- 頑張って。
- 特になし。
- 特になし
- 実習など時には辛いこともあると思うけど、仲間と協力し支えあって頑張って大学生活を楽しんでください！
- 授業は休まず、何事にも責任を持つことができる人になってほしいです。
- 実習期間で学べることはたくさんあると思うので、現場の先生方に質問等をたくさんした方がよいと思います。

短大の2年間でたくさん遊んだ方がいいと思います。

- なし
 - 授業を通じて保育の知識をたくさん学ぶことができるため、大学生活を楽しみながらも夢を叶えるために頑張ってください！
 - 研究会は学びが多いので入った方がいいですよ
 - 学生時代を楽しみながら、勉強や実習に真剣に取り組んで頑張ってください。
 - 実習だけでなく普段の講義でも大事なことを学ぶことはたくさんあるので1回1回の講義を大切にしてください。
 - この2年間で専門的知識はもちろん、社会に出て働く上で必要なことやマナーを身につける事が出来ました。
- この2年間の大学生活で経験した事は一生役に立つと思います。
- 残りの学生生活頑張ってください。

- これから就職や実習で苦しくことがあるかもしれませんが、諦めずに常に行動するということを意識して頑張ってください！
- この時期にしか出来ないことが何か考え、早期になりたい社会人像を明確に持ち、短大で沢山の事を意欲的に吸収してほしい。

私自身2年間で一番効率よく自分の実力を成長させるのは、意欲や気持ちが有ることが前提で有ることを学び、「あのときもつとこうしていれば…」と後悔が残る体験もあったため、同じ思いをせずに充実した大学生活にしてほしい。

- 実習など辛いこともあります、将来にむけてがんばってください。
- 大変だけど先生を信じて頑張ってください。
- 単位を修得するだけでなく将来のために学びを糧にして頑張ってください。
- 努力と感謝を忘れずこれからも取り組んでほしい

- たくさんの園を見て自分に合うところを見つけて素敵な保育士になってください。
 - 授業を聞かないクラスにいたからこそ、後輩の子たちにはしっかりと授業を受けてしっかり内容理解をした保育士が増えて欲しいと思います。今のクラスの保育士になる人たちはとても心配です。
 - 自分が信じた道だけ進んで行くことが将来後悔しない生き方だと思います。
 - 自分の意志が強くなければ夢は叶えられない
 - 就職、進学など様々な選択があると思いますが、どの道に進むとしても、今学んでいることに自信を持って頑張ってください。
 - 素敵な保育者になれるようにがんばってください。
 - 大学でしかできないことはたくさんあります。遊ぶことも学ぶことも全部が学びに繋がります。学びを無駄にせず楽しい大学生活を過ごしてください。
 - 大学や実習に行って学んだことは必ず自分にとって学びになるし、働く上での糧になるものだと思うので、投げやりにならず、悲観的にならず、一生懸命に取り組んで行って欲しいです。例え、嫌だなと思うことがあったとしても将来には必ず役に立つことばかりなので、負けずに頑張ってください！！
- そして学生生活を多くの友だち
と楽しんで思い出をたくさん作ってください！！
応援してます。